

令和５年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

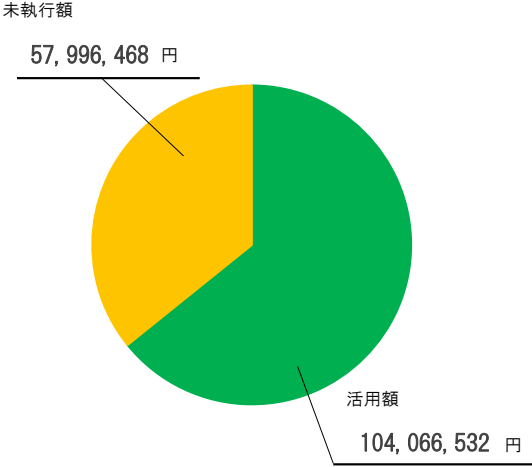
京 都 府
舞 鶴 市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第３項の規定により、令和５年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和6年10月30日

１ 活用状況（全体像）＜令和元年度から令和５年度まで＞

区 分	令和元年度～４年度	令和５年度	計	令和５年度末時点の活用率
活用額 （円）	51, 394, 532	52, 672, 000	104, 066, 532	64%
譲与額 （円）	121, 477, 000	40, 586, 000	162, 063, 000	
未執行額の活用方針				
未執行額は、森林境界明確化作業、意向調査実施費用などの森林経営管理制度の推進に向けた事業や森林整備に関する事業に充当を予定しています。また、公共施設の木質化などの推進にも活用を予定しています。				



２ 令和５年度の具体的な活用状況 ※詳細は別紙のとおり

区 分	使途・目的	事業費（円）		事業の成果・効果
		総額	うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	47,181,247	47,151,150	○加佐地区及び池内地区の山林について航空レーザー測量データによる森林の現況調査や境界の明確化等を民間事業者に委託しました。 ○市内２地区について、現地調査などによる林業経営の適否判断業務を行い、今後の集積計画に繋がる下地を作成することができました。 ○＜令和４年度からの繰越事業＞ 池内地区を除く西舞鶴地域の山林について森林の現況調査を行い、西地区内の１地区について境界明確化事業を行いました。
	その他森林整備事業	2,914,600	2,914,600	舞鶴市宇多祢寺の市有林のモデル皆伐実施後の実験的な再造林を進めることができました。
森林整備 の促進	人材の育成及び確保	0	0	
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発	0	0	
	木材利用の促進	1,526,250	1,526,250	本来なら山に残されていた間伐材 407 t が木質バイオマス燃料として搬出されました。
	その他森林整備の促進に関する事業	1,080,000	1,080,000	狩猟期のニホンジカ135頭の捕獲が進み、森林内の食害などの被害の低減ができました。
小計（令和５年度活用額計）＜①＞		52,702,097	52,672,000	※令和５年度の譲与総額と一致
前年度からの繰越執行額＜②＞			33,000,000	
次年度への繰越額＜③＞			34,000,000	
基金積立＜④＞			0	
基金からの取り崩し＜⑤＞			13,086,000	
合計＜①－②＋③＋④－⑤＞			40,586,000	

３ 事業実績

舞鶴市森林航空レーザ計測及び森林資源解析業務の実施
【森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進】

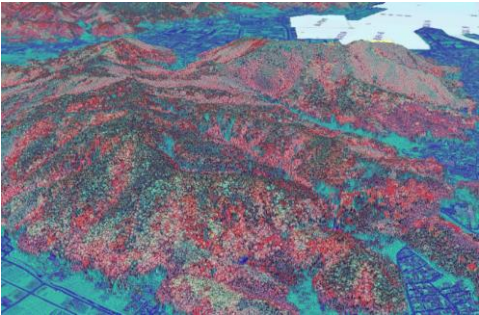
※令和４年度からの繰越事業

市内の池内地区を除く西舞鶴地域の森林航空レーザ計測と森林資源解析を実施しました。

上記のうち、女布地区で同意をいただき、森林境界明確化とそれに伴う森林の保全図作成を行い、森林経営管理制度の着手に向けて下地を作っています。

- ＜詳 細＞
- ・森林航空レーザ計測及び森林資源解析
面 積：４１．７６km²
 - ・森林境界明確化に伴う森林保全図作成
地 区：女布
林 班：１９０
面 積：２１７．９９ha
筆 数：１，４１０筆
その他：地域で説明会を２回行い、同意取得までを完了。

※説明会に来られなかった該当地区の森林所有者には、令和６年度に個別の文書を発送し、同意を取得。



森林の資源解析図（一部抜粋）



女布地区での境界保全図の確認風景

モデル皆伐再造林事業の実施
【その他森林整備事業】

舞鶴市宇多祢寺にある舞鶴市が保有する植林地のスギやヒノキが伐採に適した樹齢になったため、その場所をモデル皆伐再造林のフィールドとして、舞鶴市森林組合に提供しました。効率的な皆伐や実験的な再造林を通して、数年後に『舞鶴市森林整備計画』へ本成果を反映する予定です。

- ＜詳 細＞
- ・皆 伐
面 積：２．１１ha
搬出材：スギ・ヒノキ
数 量：合板材…約１，０００m³
木質バイオマス材（チップ材）…約５００t
その他：皆伐の費用は材の売上げで相殺
 - ・再造林
選定樹種：少花粉スギ・ヒノキ、スギ・ヒノキの特定苗木（エリートツリー）
そ の 他：１haあたりの苗の密度を最低の１，５００本、それ以下の１，２００本にして人工林がきちんと生育するかどうかの実験を行う。
単木保護資材、被害防止柵等場所で条件を変えて防除し、効果検証を行う。



皆伐中の様子



再造林の様子

【別紙】

令和5年度事業の詳細

事業名	事業総額（円）			事業内容	実 績
		うち森林環境譲与税 （円）	うち他の財源 （円）		
森林経営管理推進経費	11,650,000	11,650,000	0	市内の加佐地区及び池内地区の山林について航空レーザー測量データによる森林の現況調査や境界の明確化等を民間事業者に委託。	※令和6年度繰越事業に係る前払金
森林経営管理推進経費	2,531,247	2,501,150	30,097	岡田由里地区、丸田西地区について、航空レーザー測量データや現地調査による林業経営の適否判断業務を民間事業者に委託。	今後の集積計画に繋がる下地を作成。
森林経営管理推進経費 【令和4年度からの繰越事業】	33,000,000	33,000,000	0	池内地区を除く西舞鶴地域の山林について、航空レーザ計測及び森林資源解析、境界保全図作成業務を民間事業者に委託。	41.76km ² の航空レーザ計測及び森林資源解析が完了。 女布地区（1林班 217.99ha）の境界明確化における森林境界明確化、森林境界保全図の作成が完了。
モデル皆伐再造林事業費	2,914,600	2,914,600	0	舞鶴市宇多祢寺に位置する市有林のモデル皆伐実施後の実験的な再造林に係る資材及び資材設置に係る費用補助。	獣害防護柵：500m 単木保護資材：1,200セット
木質バイオマス活用促進事業費	1,526,250	1,526,250	0	森林整備や作業道作設する際、林内に切り捨てていた林地残材の搬出を推進するとともに、豪雨等による林地残材の流出被害を未然に防ぐことを目的とする。 （市内事業所に搬出された針葉樹材（C・D材） 3,000円/換算m ³ ＝3,750円/t）	林地残材搬出（407 t）
狩猟期シカ捕獲報償費	1,080,000	1,080,000	0	森林環境の保全のために、狩猟期におけるニホンジカの捕獲に対して報償費を支出。1頭につき8,000円定額。	ニホンジカ捕獲（135頭）